

G★U★M★B★O

第16期を迎えて

2016年5月13日

初夏漂う季節となりましたが、御家族の皆さんは如何お過ごしでしょうか。

早いもので、クリエイティブ・システムが誕生し16年目を迎えようとしています。過去15年間、日本経済を揺るがす大きな出来事が重なり 当社もかなり影響を受けた時期もありました。又、今年も中国の株価急落、原油価格の下落、北朝鮮の核実験、円高、そして熊本地方の大地震等、不安なニュースばかりが取りざたされています。弊社にとっても不安材料は拭えませんが、景気の荒波に左右されることなく、今まで培った販路と技術力を基に、今後も更なる新規顧客開拓、新技術習得を心がけます。お客様が、満足し、喜んで頂ける付加価値の高い製品創りを目指します。

創業時の15年前と現在を比較すると、ガラ携がスマホに変わり、手元で色々な情報が入手できるようになり、地図も辞典も不要になりました。又、自動車関連でも、HV車の先駆けとして初代プリウスが1997年12月に発表されてから、約2年が経過していましたが、当時の注目度は低かったようです。現在は、HV・PHV・EV・FCVのエコカーや自動運転車等、更なる進化を遂げ、夢を見ているようです。

因みに、初代プリウスの燃費は28Km/Lでしたが、今では40.8Km/Lと、驚異的な進歩を遂げています。又、軽自動車ではガソリン車でも37Km/Lと、当時では想像も出来なかった技術の進歩が伺えます。私達は何の抵抗も無く、これらの最新技術の中に溶け込み、当たり前のように生活しています。しかし、其々の自動車メーカーを顧客にしている弊社も、普段は強く意識しなくても、自動車産業の進歩に貢献しています。この点は、自負しても良いと思います。

今後も、更なる進化と共に環境の変化に対応し、躍進を続けていきたいと思っています。今まで以上に、従業員の皆さん及び、御家族の皆さんの御協力と御理解をお願いいたします。



私の趣味（記者：加藤）

皆様こんにちは 加藤です。

記事の内容を悩み、結局のところ大好きな「シンセ」について書くことにしました。

シンセサイザとは、発する電子音を合成及び加工できる電子楽器のことを指します。大別すると「アナログシンセ」と「デジタルシンセ」があり、現在はほとんどが後者です。デジタルシンセには、PCのOS同様、時代変化とともにさまざまな音源を搭載したモデルがあります。音源は、「FM音源」「LA音源」「PD音源」「VL音源」など、数えきれないほど存在します。

近年は、「PCM音源」という、音をデジタルサンプリングシュミレートして波形を記録させた音源が大半です。これらはメモリの進化により容量が増え、よりリアリティのある良い音を発することが出来ます。また、シンセ機能だけではなく、リズム機能やシーケンス機能などを併せ持つ複合機がほとんどで、すべてはメモリ進化の恩恵によるものです。楽譜がよめない、弾けない、といった人でも演奏を可能にするのが電子楽器のよいところです。アルペジエータという機能を使えば、適当に押えた鍵盤でフレーズを奏してくれます。楽器屋に立ち寄った際には、是非いじってみてください。さらに、DAWともシームレスで接続でき、適当フレーズをWAVやMP3やMIDIでPCに取り込むことが可能です。今では、DAWは誰でも手軽に遊ぶことのできる存在となりました。

私の所有する鍵盤付シンセは、すべて「FM音源」を搭載したモデルとなります。FM音源とは、サイン波形を発生する「オペレータ」の組合せを変化させて音創りをする乗算方式のシンセです。チョットわからないですよ。サイン波は時報の「ポー」の音です。1:1の組み合わせで鋸波形になり、1:2でパルス波形になります。それでは、端数倍率だったり、変な周波数を組み合わせるとどーなるでしょうか。結果は「想像できません」といったところが醍醐味で面白い音源なのです。

我が家の機材はGM規格が制定される1991年より前のモデルが大半でして、例えばDr音色配列が統一されていない為、鳴らす機器を間違えると、“とんちんかん”に発音してしまうところが悩ましい所ですが、まだまだ、現役で起動しています。初めて買ったシンセも今年で30年選手ですが自分で修理して長生きさせてきました。スペック的にはとても褒められませんが、出音がよいのと、想像できない音造りで魅力は薄れません。これからも大事にしたいと思います。



気になったこと(記者：杉浦)

暑くなりました・・・冷房スイッチ ON の編集長です。

開催中の G7 伊勢志摩サミットについて調べてみました。G7 サミットとは、日本、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、イギリス、アメリカ、[EU](ロシアは、ウクライナ情勢から G8 への参加停止により、現在 G7 となっている)の首脳と、欧州理事会議長・委員長が、1つのテーブルを囲みながら世界的テーマについて意見交換を行い、その成果を宣言としてまとめる首脳会議です。

テーマは、世界経済・貿易、政治・外交問題、気候変動・エネルギー、開発、質の高いインフラ、保健、女性についてです。首脳会議は5月26日・27日ですが、その前後4月～9月の間で各大臣の会合が日本各地で開かれています。世界経済の成長やリスク、テロ対策、中東情勢、北朝鮮情勢、温暖化問題とエネルギー政策、発展途上国などの持続可能な開発・発展と質の高いインフラ投資、感染症対策、保険システムの強化、女性をめぐる様々な課題、等々問題は山積みです。

身近に感じ難いですが、気に止めておきたいことですね。それでは皆様ごきげんよ～^^/